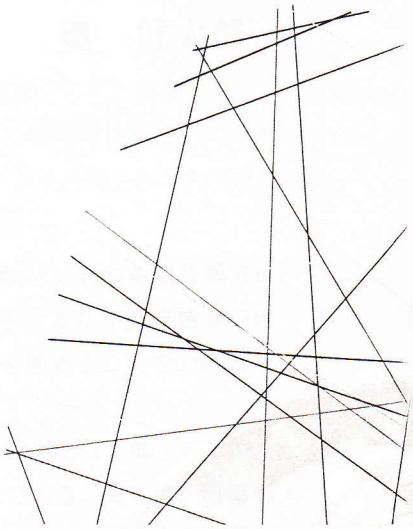
Center for Civil Society with Comparative Perspective
叢書 21COE-CCC 多文化世界における市民意識の動態 9

戦前日本の政治と市民意識

Osamu Terasaki Kiyoshi Tamai
寺崎 修・玉井 清 編



多文化世界における市民意識の動態 9

明治期から昭和戦前期にかけて、
日本の近代化のプロセスの中で、
「市民」の動向がいかに政治に影響を与えてきたのかを、
実証的に論じる。

慶應義塾大学出版会 定価(本体3,500円+税)

9784766411430

1923331035000

ISBN4-7664-1143-9

C3331 ¥3500E

定価(本体3,500円+税)

戦前日本の政治と市民意識

寺崎修
玉井清
編

慶應義塾
大学出版会

【目次】

鉄道建設をめぐる住民と技術官僚

と士族　後藤 新

用と地方官　神崎勝一郎

地方官官制改革以後の内務省衛生
章県　小島和貴

軍資醸集運動と福沢諭吉　都倉武之

第6章　明治期における内地雑居問題とキリスト教対策
小川原正道

第7章　大正期における政党と官僚　清水唯一朗

第8章　第1回普選における選挙ポスター導入過程
玉井 清

第9章　翼賛選挙と翼賛政治体制協議会　奥 健太郎

第10章　第23回総選挙における日本社会党躍進の組織的
要因　小田義幸